

平成 18 年 10 月 6 日

各 位

会 社 名 バンダイビジュアル株式会社
代 表 者 代表取締役社長 川 城 和 実
(コード番号：4325 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 藤 川 正 之
経営セクションリーダー
電 話 番 号 03-6252-3377

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本年 6 月 27 日に公表いたしました平成 19 年 2 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、単体の通期業績予想につきましては変更はございません。

記

1. 連結業績予想の修正

- (1) 平成 19 年 2 月期中間期の連結業績予想数値の修正
(平成 18 年 3 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	13,270	1,500	890
今 回 修 正 予 想 (B)	13,838	1,992	1,088
増 減 額 (B - A)	568	492	198
増 減 率 (%)	4.3	32.8	22.2
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 8 月中間期)	-	-	-

- (2) 平成 19 年 2 月期の連結業績予想数値の修正
(平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	30,500	4,500	2,680
今 回 修 正 予 想 (B)	31,000	4,700	2,680
増 減 額 (B - A)	500	200	0
増 減 率 (%)	1.6	4.4	-
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 2 月期)	-	-	-

2. 単体業績予想の修正

(2) 平成19年2月期中間期の単体業績予想数値の修正

(平成18年3月1日～平成18年8月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	12,256	1,500	890
今回修正予想 (B)	12,288	1,724	1,022
増減額 (B - A)	32	224	132
増減率 (%)	0.3	14.9	14.8
(ご参考) 前期実績 (平成17年8月中間期)	13,634	2,543	1,516

3. 修正の理由

平成19年2月期中間期におきましては、「機動戦士ZガンダムIII 一星の鼓動は愛」、「機動戦士ガンダムSEED DESTINY スペシャルエディション」等のDVDビデオが好調に推移しました。また、利益率の高いレンタル用DVDビデオの導入が予想を上回る進捗で推移し、業績を押し上げました。これらの映像パッケージソフト事業に加え、本年5月に当社の連結子会社となった株式会社ランティスの「涼宮ハルヒの憂鬱」関連CDが好調に推移した結果、平成19年2月期中間期の業績予想を、連結で売上高138億38百万円、経常利益19億92百万円、中間純利益10億88百万円、単体で売上高122億88百万円、経常利益17億24百万円、中間純利益10億22百万円といたします。

平成19年2月期は、11月に「攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX Solid State Society」のDVDビデオの発売、そして12月と翌年1月に「機動戦士ガンダム」のDVD-BOX発売を控える下期偏重の業績予想となっておりますが、このことは予め想定していたことでもあります。下期につきましても引き続き堅調に推移すると予想されるものの、いまだ不確定な要素も多いことから、通期の単体業績予想につきましては据え置きといたしますが、通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績が当初予想を上回ったことを勘案し、売上高310億円、経常利益47億円といたします。

(業績等の予想に関する注意事項)

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後の当社を取り巻く市場の経済情勢等の要因により本資料に記載されている予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

以上